

かながわが誇る、
美しき手仕事たち



KOUGEI EXPO in KANAGAWA

(第43回伝統的工芸品月間国民会議全国大会)

- 期間: 令和8年11月7日(土)~9日(月)
- 場所: パシフィコ横浜(横浜市西区)
- 交通: みなとみらい駅から徒歩5分

詳しくは2・3・4・5面でご紹介

県の人口と世帯 総人口

(令和8年8月1日現在) 9,195,075人 4,549,992人 4,645,083人

前年同月比

24,543人減

世帯数

4,394,968世帯

県のたよりホームページ版

<https://www.pref.kanagawa.jp/tayori/>





箱根寄木細工

【昭和59年に指定】

江戸時代に箱根の豊かな木材を生かして作られたのが始まりといわれています。異なる材色や木目を組み合わせた種板を薄く削り製品に貼る「ツツ貼り」、種板をそのまま加工する「ムク作り」は、国内唯一の技術を誇ります。



箱根駅伝・往路優勝トロフィー

毎年、箱根寄木細工の職人が無垢の木の色だけで模様を表現して制作します。



小田原漆器

【昭和59年に指定】

室町時代にろくろびきを得意とする人々が木の器に漆を塗ったことから始まったといわれています。トクサ(植物)などで磨き上げた後、生漆を何度もすり込む方法や透き漆を塗り重ねる方法で仕上げられています。

歴史と技が息づく、

歴史文化を背景にかながわで発展した地域の風土や人々の暮らしの中から

鎌倉彫

【昭和54年に指定】

鎌倉時代、中国から伝来した技法の影響を受けた仏師が仏像等を制作したことが始まりといわれています。その後、茶道具や生活工芸品へと変化しました。立体感のある彫刻の後、漆塗りを繰り返して仕上げられ、気品と風格を備えています。



伝統的工芸品

受け継がれた技が生み出す、確かな美しさ

知事メッセージ

県庁には毎週のように海外からのお客様がお越しになりますし、私自身も年に2、3回は海外へ出張します。その際、お互いの記念品を交換するのが通例となっています。先日私が海外からのお客様に「箱根寄木細工」の写真立てをお贈りしたところ、大変喜んでくださいました。

「箱根寄木細工」は国指定の神奈川の伝統的工芸品で、その幾何学模様は箱根の豊富な樹種が持つ自然な色の違いを精緻な加工により組み合わせたものです。県内には他にも、刀痕が特徴的な「鎌倉彫」やケヤキ材の木目が美しい「小田原漆器」といった伝統的工芸品があります。

こうした全国のさまざまな伝統的工芸品が一堂に集まる「KOUGEI

EXPO」が、43回目にして初めて神奈川県で開催されます。会場では、作品の展示や職人による制作実演のほか、人気ゲームの世界観と伝統文化を融合させた企画や、俳優の堀田真由さんと磯村勇斗さんをゲストに迎えた特別イベントなど見どころが満載です。

つくる人に、物語がある。つかう人に、物語が生まれる。「KOUGEI EXPO in KANAGAWA」にお越しいただき、日本の「匠の技」の素晴らしさを体感してください。



神奈川県知事 黒岩祐治

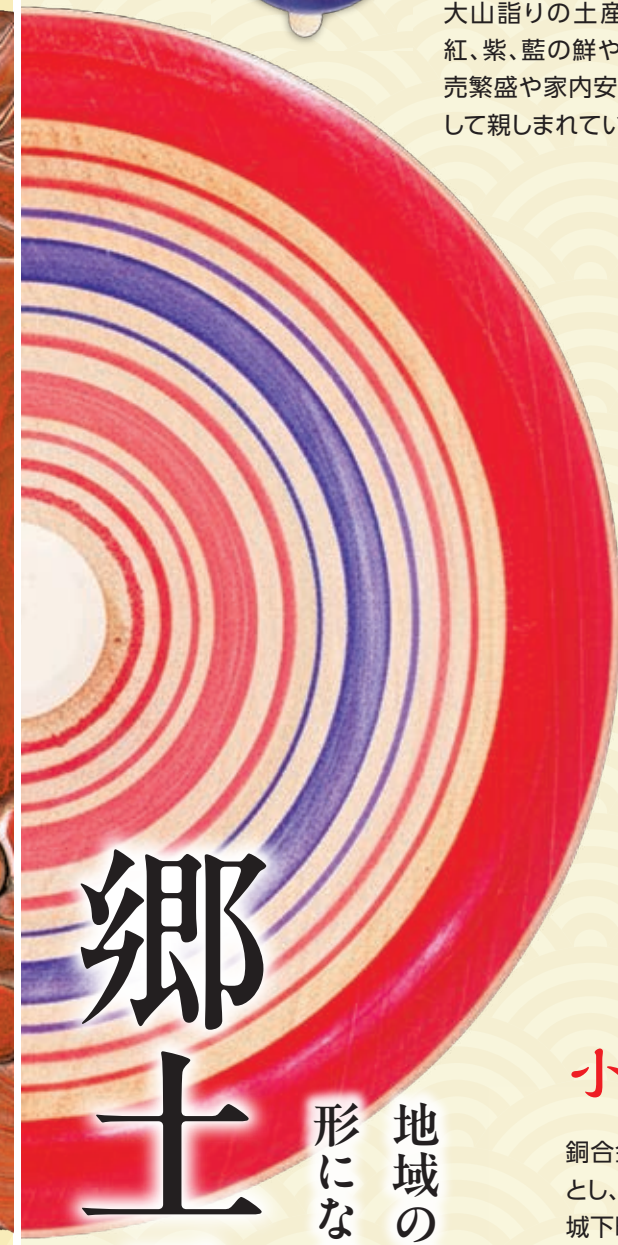
かながわの手仕事

国が指定する三つの「伝統的工芸品」と、生まれた「郷土工芸品」をご紹介します。



大山こま

大山詣りの土産として誕生しました。紅、紫、藍の鮮やかな文様が特徴で、商売繁盛や家内安全を象徴する縁起物として親しまれています。



郷土工芸品

地域の文化が形になった工芸品たち



小田原工芸鋳物

銅合金の一つである砂張による鋳造を得意とし、余韻の長い音色の仏鈴や風鈴が有名。城下町の歴史とともに発展してきました。



津久井の組紐

大正時代に東京の製紐技術を地元で広めたのが始まりです。日本古来の色彩から蛍光色まで数百種にも及ぶ組紐が作られています。



横浜スカーフ

横浜開港後盛んになった生糸の輸出の流れの中で生まれた工芸品。高度な手捺染技術と丁寧な縫製が特徴で、絹の薄地へのプリント技術は世界最高水準と評されています。



産地周遊ツアー

伝統工芸品が育まれた産地を巡る日帰りツアーを開催!

各コースの情報は
こちらに掲載します



鎌倉・横須賀コース

古都鎌倉で伝統の「鎌倉彫」の技術に触れ、アメリカンな雰囲気が漂う横須賀・ドブ板通りでのスカジャン見学
●12月開催予定

箱根・小田原の木象嵌

明治時代から続く技法。天然木材を使用し、糸のごで切り出したパーツをはめ込み、表現する技術が魅力です。



その他の神奈川の工芸品
についてはこちら





KOUGEI EXPO in KANAGAWA 11/7(土)-9(月)



KOUGEI EXPOについて詳しくはこちら

つくる人に、物語がある。つかう人に、物語が生まれる。

神奈川および全国の伝統的工芸品が一堂に集まり、職人の技を“見て・触れて・では、実演や体験、販売など多彩なプログラムのほか、華やかなステージや人気息づく手仕事の魅力を存分に味わえます。この機会にぜひ匠の技を体感しま

学べる”国内最大級の工芸イベントが県内初開催されます。会場ゲーム「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボ企画もあり、かながわにせんか。

10時～17時(9日は16時まで)
パシフィコ横浜(横浜市西区)

●交通:みなとみらい駅から徒歩5分

入場無料



① 匠の技ライブギャラリー

職人が鎌倉彫・箱根寄木細工・小田原漆器の作品を生み出す瞬間を間近で見られるライブギャラリーを開催します。



この他全国の伝統的工芸品の展示・実演販売も行います。

④ コラボギャラリー KOUGEI × 「刀剣乱舞ONLINE」

人気ゲーム「刀剣乱舞ONLINE」と県の伝統工芸品が初コラボ! 職人の技を尽くしたコラボ作品を展示・販売します。神奈川の伝統工芸と「刀剣乱舞ONLINE」が織りなす新たな魅力をぜひその目でお確かめください。

「工芸スタンプラリー」を開催

会場内に設置された5箇所のスポットを回った方にはノベルティ(数量限定)をプレゼント!



⑤ かながわ酒肴バー

バーカウンターにて、県内の地酒を伝統的工芸品の器で試飲(有料)できます。
※20歳未満の飲酒は法律で禁止されています



⑥ 匠のひびきステージ

11/7(土) 13時～14時

堀田真由と楽しむ!

KOUGEI わくわくトーク&クイズ

役作りで挑んだ職人体験や、日常で親しんでいる工芸品とのエピソードなど、ここでしか聞けない貴重なトークをお届けします。後半は来場者も参加できるクイズ大会を開催!



俳優 堀田 真由さん



⑦ 14時30分～15時 高校生花いけパフォーマンス

季節の花を伝統的工芸品の花器やつぼに生けるライブパフォーマンスを披露します。

11/8(日) 13時～14時

磯村勇斗と見つける!

KOUGEIのある暮らし スペシャルトーク

県の工芸品に触れながら、現代の生活の中で手仕事の逸品を楽しむ魅力をお伝えします。



俳優 磯村 勇斗さん



② 選りすぐり伝統的工芸品市 かながわ郷土工芸品市

伝統的工芸品・郷土工芸品の展示・販売

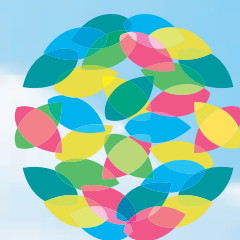
食器やアクセサリなど県内各地で育まれた多彩な作品を展示・販売します。

③ つくる喜び 工芸体験

職人と共に鎌倉彫・箱根寄木細工・小田原漆器などの工芸品づくりに挑戦できます。
※体験は有料です



箱根寄木細工の工芸体験



Vibrant INOCHI Forest
かながわ館

GREEN×EXPO 2027 に出展

バイブラント いのち
メインテーマ: “Vibrant INOCHI” 一人ひとりの“いのちが輝く”



園芸博覧会公式情報は
こちら

開催期間 令和9年3月19日～9月26日

場 所 旧上瀬谷通信施設(横浜市瀬谷区、旭区)



交通について
詳しくはこちら

かながわ館の
公式ユニフォーム

地球に優しい植物由来の
繊維を使用し、閉幕後は堆
肥や新たな衣服等の素材
へ循環します。

屋外庭園

屋内展示

観て 触れて
みんなで創るいのち輝く社会

オリジナル
映像作品

Vibrant INOCHI Forest

— あなたといのちと未来と —

かながわ館のシアターでは、バイブラントと子どもの二ホンモモンガ・モモンが登場するオリジナルストーリーを上映します。森で元気いっぱい暮らすモモンは、ある日、森に起きた変化をきっかけに、仲間のVIBRANTSと共に時空を超える冒険へ旅立ちます。ここでしか体験できない、驚きと発見に満ちた「いのち」を巡る壮大な物語をお楽しみください。



かながわ館
マスコット
キャラクター
モモン



約8万株の花々が庭園を
彩ります!

かながわ館の庭園では、夏には県内の学校で育てたヒマワリなど、四季折々の県産の花々が楽しめます。



チューリップ
(4月頃)



※イメージ写真

ペゴニア
(6月頃)



キバナコスモス
(9月頃)



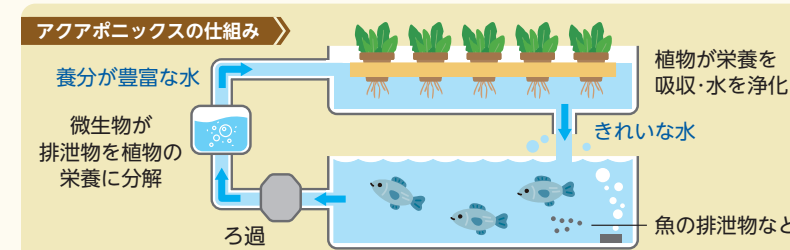
ヒマワリ
(7～8月頃)

地球と人にやさしい未来の農園

アクアポニックス



魚の養殖と植物の水耕栽培を組み合わせた、環境に配慮した循環型栽培システム。微生物が魚の排泄物を分解し、植物がそれを栄養として吸収して成長し、浄化された水が再び魚の水槽へ戻ります。



レイズドベッド

テーブル状の花壇で、立ったままでも車いす等に座ったままでも、楽に植物の世話ができます。



「持続可能な社会づくり」「未病(ME-BYO)の改善」「共生社会の実現」の3つをサブテーマに掲げ、さまざまな体験型のコンテンツを展示します。

- 「かながわプラごみゼロ宣言」の契機となったシロナガスクジラの頭骨標本
- ME-BYO BRAND認定機器
- ともいきアート など

展示
コンテンツ

リアルタイムの雲の流れなど現在の地球を映し出し、環境問題等について学ぶことができます。



デジタル地球儀



オリジナルミュージカル
Vibrant INOCHI

バイブラント・いのち

会場内の主催事場(仮称)では、環境問題をやさしくユーモアたっぷりに描いた県のオリジナルミュージカル「Vibrant INOCHI」を舞台版と映像版でお届けします。
※公演日程は決定次第、公表



詳しくは
こちら

TICKET 前売りチケット販売中!

1日券・早割価格(税込)
大人(満18歳以上) 4,900円、中人(満12～17歳) 3,000円、小人(満4～11歳) 1,400円、3歳以下無料

※来場日時予約受付中(日時予約の変更は3回まで可)
※早割価格の販売は令和9年3月18日に終了
※年齢は令和9年4月1日現在(3月中の入場は令和8年4月1日現在)

【入場券に関する問合せ】
GREEN×EXPO 2027 入場券販売管理センター
☎0570(01)8789(平日10時～17時)

10月から県内市町村のふるさと納税返礼品として入場チケットの取り扱いを順次開始します。

各種チケット
購入はこちら



最新情報は
公式SNSで紹介中!



Instagram



X

かわわ
「二宮町川勾神社みそぎ祭」

写真:二宮町・森 明美さん

「どっこい、どっこい」の掛け声と共に神輿が海に入っていく姿は勇壮で、子どもの頃から何度見ても胸が躍る瞬間です。

▶場所:梅沢海岸(二宮町)

▶撮影:令和7年10月

今年は、10月11日(日)に開催されます。詳しくはHPをご覧ください。川勾神社(相模国二之宮) ☎0463(71)0709(9時~16時)へお問い合わせください。



編集/発行(毎月1日発行)

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県 政策局 知事室

☎045(210)1111(代表)

☎045(210)3662 ㊚045(210)8834



県公式X

@KanagawaPref_PR

※記事は9月15日時点の内容であり、変更になる場合があります



2025.1
2026.10 約1年9か月ぶり

再開館



特別展 入門!神奈川県立歴史博物館

— 県博の守り伝えていくコレクション —

県にゆかりのある「東海道五十三次」や「諸国瀧廻り」といった浮世絵など、当館所蔵品の数々を8年ぶりにまとめて展示します。(会期中で展示替えあり)



県指定重要文化財
菩薩坐像【通期展示】

開館時間 9時30分~17時(入館は16時30分まで)、11月20日は19時まで開館(入館は18時30分まで)

休館日 月曜日(11月23日は開館)

料金 一般600円、学生・20歳未満400円、65歳以上200円、高校生100円、中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方は無料

所在地 横浜市中区南仲通5-60

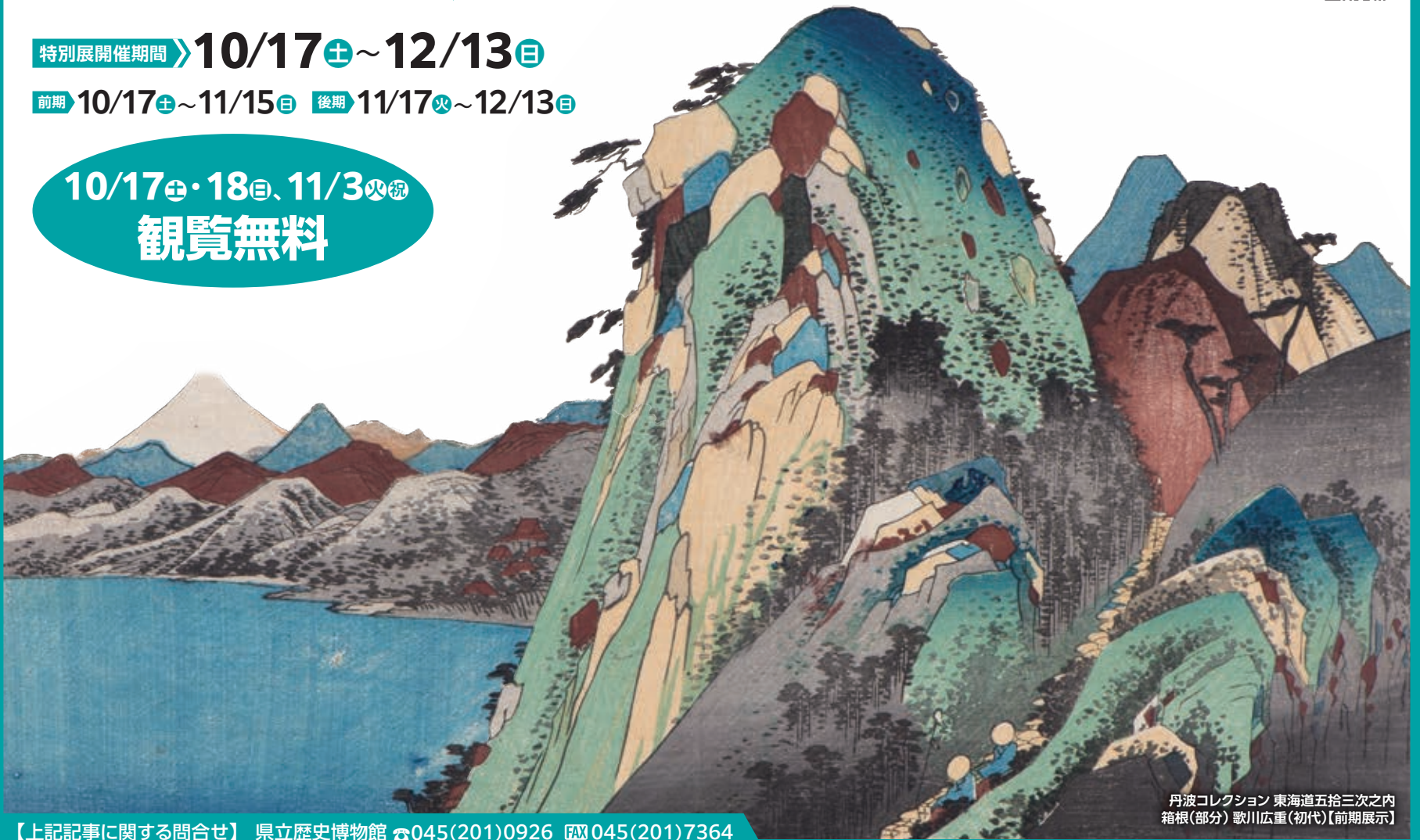
交通 みなとみらい線 馬車道駅から徒歩1分



特別展開催期間 ▶10/17土~12/13日

前期▶10/17土~11/15日 後期▶11/17火~12/13日

10/17土・18日、11/3火祝
観覧無料



丹波コレクション 東海道五拾三次之内箱根(部分) 歌川広重(初代)【前期展示】

【上記記事に関する問合せ】 県立歴史博物館 ☎045(201)0926 ㊚045(201)7364

vol.84



ともいきバトン

今月は、一般社団法人障がい者自立推進機構理事・タレントのセイン・カミュさんに伺いました!

GIFT(才能)との出会い「からくりTV」収録から帰った時の出来事

僕には障がいのある妹がいます。それは彼女の個性だと小さい頃から思っていました。母は彼女にべったりで、僕は自分のことは自分でしなければならず、嫉妬みたいな感情を持ったこともありました。テレビ収録が多忙で疲れもあり、足が遠のいていた実家へ久しぶりに帰った時の事でした。僕は、母がリビングに飾った妹の絵を見た時、「She has a gift for art!(彼女には芸術の才能がある!)」と声を出して驚きました。独特の色彩、タッチ、ストローク、久しぶりに見た妹の絵に、心が疲れていた僕はすごいパワーをもらったのです。「かながわともいきアート展」は「生きること、表現すること」がテーマで、今年も審査員をさせていただきます。どんな「Art(芸術)」に会えるのか、僕のワクワクは増すばかりです。

このコラムでは、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念に共感していただいている方々のメッセージをご紹介します。



セイン・カミュさん

かながわともいきアート展
についてはこちら
※10面に記事を掲載しています



【ともいきバトンに関する問合せ】 県共生推進本部室 ☎045(210)4961 ㊚045(210)8854

ともに生きる

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

憲章についてはこちら



有毒植物の誤食にご注意ください!

食用と判断できない植物は食べないようにしましょう。

【問合せ】 県生活衛生課 ☎045(285)0741 ㊚045(210)8864

